



7月の行事予定

1	日	◆
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	球技大会 心臓検診(予備日)
6	金	球技大会
7	土	土曜課外3①②③
8	日	◆
9	月	職員会議 ベネッセ記述模試③
10	火	二者面談①② 三者面談③(~13)
11	水	
12	木	安全衛生委員会
13	金	
14	土	ベネッセ記述模試①②③
15	日	◆
16	月	◆海の日
17	火	終業式 部室清掃
18	水	夏季休業 学習合宿(~21) 黒門道場(~20)
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	◆
23	月	I 期課外(~27)
24	火	
25	水	
26	木	NZ 語学研修(~8/4)
27	金	
28	土	
29	日	◆
30	月	II 期課外(~8/2)
31	火	

「学習合宿・黒門道場」 進路指導主事 中村 健一



今年度も夏休みに入った翌日から黒門道場(7/18~7/20)と学習合宿(7/18~7/21)を実施します。黒門道場は富岡高校にて実施され、1日6時間の自学自習を経験します。1学期までの学習を振り返り、2学期につなげていく絶好の機会となります。今年度も黒門道場の実施期間である3日間すべてに参加できることを黒門

道場の参加条件とし、参加者には“修業”のような雰囲気の中、自分を律して学習に臨むことを期待します。

学習合宿は3年生を中心に妙義グリーンホテルで3泊4日の日程で実施します。合宿中は1日10時間以上の学習を行い、進路実現のために全身全霊を学習に注ぎこみます。

40日間にわたる夏休みの最初にこれらの行事がある意味は、学習が組み込まれた生活のリズムを作ることにあります。毎年多くの富高生が充実した夏休みを過ごしてよい顔つきで2学期を迎えています。皆さんも、しっかりと計画を立て、よい夏休みにしてほしいと思います。学習は地道で辛い作業を伴いますが、仲間と一緒に取り組むことで、乗り越えていくことができます。ぜひ多くの生徒が強い意志をもって参加してくれることを期待します。

「主体的な学習を」 2学年主任 加藤 操

物事に当たる姿勢、見直しませんか。例えば、教科から課された課題です。提出することが目的となり、手を動かす、ただの作業になってはいませんか。「やらされている感」はありませんか。もちろん、期日までに課題を仕上げることは重要なことですが、大切なのはその時の勉強姿勢です。せっかく時間をかけるのですから、学習の意味を考えて能動的な態度でやりましょう。自分の学習目標を設定し、自分に合った学習方略を練り、その中うまく課題を位置づけて、意味のある学習にしましょう。各教科で得た様々な「知識や技能」は必要なときに使いこなせなくては意味がありません。適時適切に使いこなすために、主体的に学び、自分のものとしていきましょう。

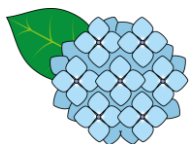


2年生 大学見学会



「NZ語学研修」 研修担当 宮田美智子

7月26日(木)~8月4日(土)の10日間、ニュージーランドのレヴィンという町で英語研修に参加してきます。今年度の参加者は1年男子7名、女子6名、2年男子11名の計24名の参加となり、過去最多となります。もともとは富岡東高校で始まった研修なので女子のみの参加でしたが、今回の研修では男子生徒の方が多く、今までとは大きく様変わりし、新富岡高校になって初の記念すべき海外研修となりました。研修先はワイオペフカレッジという公立の中高一貫校です。また、ホームステイも体験するので、この10日間は参加生徒にとってとても中身の濃い時間になることと思います。海外を経験すると、日本にいたら気にも留めなかったことに気が付いたり、自分が日本人であることを実感したり、自分のアイデンティティについて客観的に考えることができる良い機会を得ることができます。また、英語の勉強に対するモチベーションも高まります。今回NZ研修に参加する生徒達が、真冬のNZでの研修をとおしてひとまわり大きくなって無事帰国することを願っています。



～新三役 挨拶

新しい生徒会 スタートです～

@6月21日(木)に生徒会役員選挙が行われました。

新会長 2年4組 細野 出帆

生徒会長になった細野出帆です。文化祭・体育祭は第一回ということでこれからのきっかけになるものを皆さんと一緒に創っていきたくと思っています。常識にとらわれない自由な発想で生活が少しでも自由で豊かなものになるよう、活動していきたくと思います。

新副会長 2年2組 堰塚 涼介

今年度、生徒会副会長になりました堰塚涼介です。統合を迎え新たなスタートを切りましたが、まだまだ新高校確立というわけではありません。行事をはじめ、沢山のことを革新して行かなくてはなりません。生徒会を中心に、生徒、教師、地域の方々、保護者の皆様と唯一無二の学校をビルドしていけるよう志をもって活動に励みます。

新副会長 2年4組 蟻坂 崇仁

副会長に就任した蟻坂崇仁です。副会長なれども働きアリののように、昨年度の生徒会で得たことを生かして務めていきたいです。また、開校一年目となる節目にこのようなかたちで生徒会運営に携われるということに誇りを持つとともに、率先躬行していきたくです。



～ 富岡高校 第1回 球技大会近づく！ 7月5日・6日実施～

「球技大会について」

生徒会顧問 八木原 零

1学期の期末考査終了後、最初の生徒会行事でもある、球技大会を迎えます。球技大会の目的は、「自己の体力に応じて自主的に運動する能力や態度を養うこと」、「心身の健全な発達を促し、活動力を高めると同時に、ゲームを通じて公正・協力・責任・参画などの態度を養うこと」です。勝つためにも、練習を積み、クラスの団結力を高めることが大切です。目的を理解し、怪我なく事故なく、有意義な行事にしましょう。

「体育委員 決意表明」

体育委員長 3年7組 岡野 真士

私たち体育委員にとって、球技大会という行事は非常に大きなものです。準備や運営、片付けまで、体育委員が先頭に立ち、動くからです。このため私は、この球技大会の成功は、体育委員にかかっているという思いでいます。皆が安全に球技を楽しみ、大きな事故なく終われることを第一に考え、努めていきます。新高校初めての球技大会、学校全体で丸となって盛り上げましょう！！

～第100回 全国高等学校野球選手権記念群馬大会 始まる！～



「凶南鵬翼」

野球部部长 小板橋徹治

高校球児たちの夢の舞台・甲子園への出場をかけ、夏の熱い戦いが繰り広げられる。そして、今年第100回の記念大会である。自ずと衆目を集めるのは必至だ。県内いずれのチームも準備に余念が無いと思われるが、我々が新生富岡高等学校も徹頭徹尾勝利にこだわり活動してきた。

選手たちはこれまで体作り、基礎練習、練習試合に心血を注いできた。昨年秋、今春ともにベスト8を経験し、実戦経験や勝負強さを身につけた。シード権も獲得し、ここまでは順風満帆といえる。

しかし、何が起こるか分からないのが夏の大会である。甲子園に棲むと言われる魔物は、地方大会にも神出鬼没のごとく迫り、時に大波乱を起こす。

そのような大波乱のものともせず立ち向かい、逆に「大物食い」を体現し、大会を沸かせ、その勢いのままに創部以来念願の、そして新高校としても、初の甲子園出場という栄冠を輝かせてほしい。

@富岡高校は、今回の大会のシード校です。

@富岡高校の最初の試合

日時：7月10日(火) 9時開始

場所：上毛新聞敷島球場

対戦相手：市立前橋

@試合はTV中継されます。

